

伊賀市 事務事業評価シート

ソフト事業

事業名	コード	名称	会計	コード	名称
健康相談事業	499	健康相談事業	01	01	一般会計
基本施策	1	10万市民の健康を維持する	04	04	衛生費
担当部課名		阿山支所 健康福祉課	01	01	保健衛生費
作成者氏名	森下 泰成	連絡先	01	01	保健衛生総務費
		43-9711	102	102	保健事業
			03	03	健康相談事業(負担金分)

事業の計画・内容

事業の目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	40歳以上の市民	自らの健康を自らが管理できるようになる。
本年度事業内容	健康問題に関する相談に応じ、必要な指導及び助言を行い正しい知識の普及を図る。 各地区における健康相談の開催 個別相談(電話、面接)	
開始年度	平成 16 年度	終了年度 平成 年度
根拠法令・要綱等	老人保健法	

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.2	0.2	0.2
人件費合計(A)	1,440	1,440	1,440
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	144	138	138
需用費	113	108	108
役務費	31	30	30
その他			
合計(A+B)	1,584	1,578	1,578
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金	100	92	
地方債			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	1,484	1,486	1,578
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
健康相談事業経費	千円	144	138	138			
健康相談件数	件	911	800	800			
健康相談実施回数	回	113	100	100			

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
健康相談件数	各地区での相談件数および来所件数とする	件	911 目標 ()	800	800
			目標 ()		

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

老人保健事業対象事業であるが、平成18年度から65歳以上は介護保険法による介護予防事業へ移行し、対象が40歳から64歳までとなる
--

評価	必要性	4	介護予防の推進を図るために必要	総合評価
	有効性	3		B
	達成度	2		
	効率性	3		